文京区立関口台町小学校　学校だより

関台だより

平成３０年１０月３１日発行
第９号（１１月号）
発行者　校長　相原　雄三

教育目標　○よく考えてやりぬこう　○なかよく助け合おう　○つよい心とからだをつくろう

挨拶のススメ

副校長　田　村　孝　夫

早いもので２学期も後半に入りました。気温も低くなり、物事に集中するのに適した季節です。街中では、「〇〇の秋」というように様々なことにチャレンジしたい秋があふれています。

私たちの関台小でも、子供たちにチャレンジしてもらいたい秋を示しました。それが「元気な挨拶・返事をする秋」です。子供たちは挨拶・返事の大切さを理解していると思うのですが、１学期に比べると、少し挨拶の声が小さくなってきていると感じています。

改めて挨拶・返事の意味を調べてみると、挨拶の「挨」は「ひらく」、「拶」はせまるという意味があります。つまり、「自分の心を開いて相手にせまる」ことであり、挨拶は単なるマナーではなく、相手と円滑な人間関係をつくる第一歩だということです。

また、返事の「はい」は、拝むという漢字が語源となっていて、「拝」の心、拝み受け止めるのが本来の「はい」の意味だそうです。つまり、「拝」という字の意味は、「丁寧に相手に敬礼する」「有難く受ける」という相手を敬う気持ち、相手の呼びかけに対して感謝して受け取る気持ちの現われなのです。

こうして考えてみると、「挨拶・返事」は全てのコミュニケーションの始まりであり、また、「挨拶・返事」による人と人とのふれあいは、好ましい人間関係をつくる源です。

挨拶のスタートは、朝起きたとき、家族へ“おはよう”から始まります。登校中に友達と会えば、また“おはよう”、近所の方や交通指導員の方へは、“おはようございます”とつながっていきます。今日、学校で先生や友達にした挨拶は、朝起きてから何回目の挨拶だったでしょうか。

多くの素敵な挨拶が学校全体に、そして地域のいたるところに満ちあふれることを祈っています。

保護者の皆様も、子供たちにぜひ気持ちのよい挨拶を返してあげてください。

11月行事予定表（21日）

日	曜	行事	SC来校日	放課後遊び
1	木		◇	
2	金	委員会活動⑦		
3	土	文化の日 （こども広場） 小P連バレーボール大会		
4	日	（こども広場）		
5	月	全校朝会		
6	火	安全指導・学習教室⑥	◆	○
7	水			
8	木	体育朝会（高）・関台キッズ⑦	◇	○
9	金	クラブ活動⑦		
10	土	音羽中授業公開日 （こども広場）		
11	日	（こども広場）		
12	月	全校朝会		○
13	火	避難訓練・学習教室⑦	◆	○
14	水			
15	木	学習発表会前日準備	◇	
16	金	学習発表会		
17	土	学習発表会		
18	日	（こども広場）		
19	月	振替休業日		
20	火	体育朝会（低）・学習教室⑧	◆	○
21	水	和食の日 区訪問		
22	木		◇	○
23	金	勤労感謝の日 （こども広場） 小P連卓球大会		
24	土	（こども広場）		
25	日	（こども広場）		
26	月	全校（音楽）朝会 個人面談①		
27	火	個人面談②		
28	水	個人面談③		
29	木	児童集会⑥ 個人面談④	◇	
30	金	クラブ活動⑧		

※スクールカウンセラー（SC）◇寺島先生　◆川島先生

※放課後学習教室は、1・2年希望者の参加です。

自分からすすんで「挨拶」に取り組もう

第１学年担任　小沼　繁徳

関台小では、「あいさつ・返事・言葉づかい」を指導の重点としています。気持ちのよい挨拶をすることで、明るく元気な一日を始めることができます。
相手の目を見て挨拶をすること、自分からすすんで挨拶することを目標に、学校全体で指導を行っています。
11 月は、本校では「あいさつ月間」です。ご家庭でも、朝起きたときや、家に帰ったときなど、明るい挨拶をしていただければと思います。

◇１１月の生活目標◇
「気持ちをこめてあいさつをしよう」

オリンピック・パラリンピック教育について

６学年担任　菅井　歩美

10 月 22 日にワールド AC（車いす陸上実業団チーム）の松永仁志選手を講師にお招きして、全校で「オリパラ集会」を行いました。
「夢は言葉にして伝えることが、叶えるための第一歩」「叶うまで決してあきらめない！」。その力強い言葉とまなざしがとても印象的で、子供たちも真剣に講話を聞いていました。
ご家庭でも、ぜひ将来の夢や目標について、お子様と語り合う時間を設けていただけたらと思います。
併せて、松永選手の活躍を関台小みんなで応援していきましょう！

学習発表会に向けて

学習発表会実行委員長　高倉　明子
（音楽専科）

今年度も学習発表会の季節になりました。各学年とも発表に向けて、役や分担を決めて練習に励んでいます。また、展示の部では、図工の授業で制作した子供たち一人一人の個性が溢れる作品を制作しています。
子供たちは、日頃の学習の成果を披露するため、一生懸命に準備しています。一年間の成長が見られる機会ですので、ご来校くださいますようお願いします。

★11月17日（土）学習発表会　保護者鑑賞日
◇　1年生…4時間授業（下校時刻 13 時 15 分頃）
◇　2～6 年生…5 時間授業（下校時刻 14 時 30 分頃）
※　全学年、給食ありです。

今後の快適化工事について

副校長　田村　孝夫

今年度の快適化工事も最終段階に入り、３階と４階のトイレは、１１月の中旬には使える見込みです。
来年度は、西側校舎の快適化工事を今年度同様、夏季休業期間中に始め、１２月までかかる予定です。
また、平成３２年度は、一階の給食室の改修を行います。それに伴い、２学期の間は、各ご家庭で、お弁当を用意していただくことになります。
保護者の皆様には、大変ご面倒をおかけいたしますが、今後ともご理解とご協力の程お願いします。

読書旬間と本の寄贈について

図書主任　　廣瀬　陽子（第４学年担任）

関台小では、学校図書館の充実とともに、「図書ボランティアの活動」や「“ゆずりは”の読み聞かせ」「読書旬間の取組」などを通じて、読書活動の推進を図っています。
学校図書館（図書室）にはたくさんの本があります。今話題の本から、往年の名作、絵本や図鑑、料理や手芸の本、科学の本など様々あり、約９０００冊の蔵書があります。本校は本が好きな児童が多く、休み時間になると多くの子供たちが図書室にやってきます。
１１月２６日（月）から１２月７日（金）まで、毎年恒例の「読書旬間」を実施します。「読書旬間」では、様々なイベントが行われ、図書委員が本のクイズイベントをしたり、図書ボランティアの皆さんが読み聞かせをしてくれたりします。本が大好きな子供たちだけではなく、日頃、あまり本を読まない子もこの期間は図書室に通い、読書旬間のイベントを楽しんでいる様子が見られます。ぜひ、これを機会に、親子でたくさんの本を手に取ってみてはいかがでしょうか。
また、本校の卒業生の方からは、毎年、本の寄贈をいただいております。その方は、関台小の子供たちのためにと、３８年間にわたってたくさんの本を寄贈してくださっています。それらの本は、バーコードやラベルを貼ったり、ブックカバーをかけたりして、図書室の本棚に並べています。寄贈していただいた本は、今の子供たちが読みたくなるような本ばかりで、本棚に並べるとすぐに貸し出されていきます。ほかにも、ＰＴＡの方などからも本を寄贈していただいており、関台小の子供たちは幸せです。心より感謝申し上げます。